



「友よ 我等は」

「学年通信」は、生徒の皆さんが読み終わった後、必ず保護者の方に渡してください

変身ベルト

2学年主任 古屋 彰士

先日の3連休中、私が所用で不在にしていた際に、愚息たちが幼い頃に遊んでいた仮面ライダーの変身ベルトが何ものかによって捨てられていました。大事にしていたのに。悲しすぎる。

「へえ～～～んしんっ！」と言ったところで変身できるわけでもないのに、何度も何度も何度も何度も・・・同じことを繰り返す。何でそんなに同じことを毎日飽きずに長時間繰り返すことができるのだろう、と常に怪獣役を任される私は、へとへとになりながら疑問に思っていました。それは変身ベルトに限ったことではないので皆さんにも心当たりがあるかもしれません。なぜ同じことを毎日飽きずに長時間繰り返すことが可能なのか、私より幼少期に近い皆さん自身の経験を踏まえて是非教えてください。

第4回定期試験お疲れ様でした。これで今年度の定期試験がすべて終わりました。3月から4月にかけては休業日が多いですので、各自で計画を立てて様々なことにチャレンジしてほしいと思います。かつて青春18きっぷを利用して一人旅に出た生徒がいました。その生徒は、和歌山県にある南方熊楠（生物学者・民俗学者）記念館を訪れた際に、粘菌類に興味を持ち、大学ではキノコの研究をしていました。またある生徒は、自転車（ママチャリ）をこいで峠を越え、一泊二日神奈川県の旅を決行したそうです。その生徒は、箱根で出会ったカラスの大群が美しすぎて、大学でカラスの研究をしていました。

先月、第一志望宣言シートを提出していただきました。提出していただいたシートを担当の先生方と私とで読ませていただいています。第一志望校について①志望理由、②学べること、学びたいこと、③アドミッションポリシーが自分とあっているところ、を書いてもらいましたが、熱意を持って書けたでしょうか。それとも仕方なく書かされた状況でしょうか。3月から4月にかけての休業日等を利用して、いろいろ観たり、聴いたり、考えたりしてみてください。何か新たな気づきや発見があるといいですね。

3月の主な行事予定

- 3月 1日(日) 第47回卒業証書授与式
- 2日(月) 3月1日の振替休業日
- 3日(火) ①②答案返却, ③④大掃除・後期募集準備, 生徒最終退出 13:30
- 4日(水) ~6日(金) 生徒終日登校禁止(後期募集学力検査・採点)
- 7日(土) 新2・3年生教科書販売(9:30~17:00)
- 8日(日) 新2・3年生教科書販売(9:30~17:00)
- 9日(月) ①~⑥スポーツ大会
- 10日(火) 春季授業, ④⑤答案返却
- 11日(水) 春季授業
- 12日(木) 春季授業, ⑤進路ガイダンス
- 13日(金) スタディーサポート(1・2年)
- 16日(月) 春季授業, ④⑤キャリア講演会
- 17日(火) 春季授業, ④⑤第2回生徒総会
- 18日(水) 春季授業
- 19日(木) 春季授業, ③SOW(1, 2年課題研究発表会)
- 23日(月) 新入生オリエンテーション(生徒休業日)
- 24日(火) ①学年集会, ②③総合/LHR(個人写真撮影), ④大掃除
- 25日(水) ①LHR, ②納め式・後期終業式, ③④離任式
- 26日(木) ~4月7日(火) 学年末・学年始め休業





『好きの積み重ね、気づけば道になってた！？』

5組副担任 丸山 智加子

大人になった私が、過去に戻って高校生の自分に伝えるとしたら、何を伝えるか考えました。

当時の私は、「将来の夢は？」と聞かれて、（え、そんな急に未来の話されても…！）（とりあえず勉強）と将来を思い描けず困っていました……………。

多くの人は、ある日突然「天職の天啓」が降りてきて《これだ！私は宇宙物理学者になる！》なんてことにはなりません。もしなったら、それはもうSF映画の世界です。では、どうやって“やりたいこと”って見えてくるのか。実はとてもシンプルで、「好きなことを地味にコツコツ続ける」これが案外いちばん効きます。

たとえば、あの有名なスティーブ・ジョブズ。彼は学生時代、特に目的もなく「書道（カリグラフィー）」の授業にハマったそうです。別に「いつかMacのフォントを世界に広めよう！」なんて思っていたわけではありません。ただなんとなく、好きだったから続けていただけ。でもその“ただの好き”が、後にApple製品の美しい文字デザインにつながり、世界中の機器のフォント文化を変えてしまいました。

要するに、「好きなことは、未来のどこかで突然役に立つことがある」ということです。（タイミングはだいたい“突然”なので、びっくりします。）皆さんの「好き」も同じです。

好きな音楽を聴く時間も、好きな動画を見る時間も、あるいは好きな猫を眺めて心が癒される時間だって、全部あなたのセンスや価値観を形づくる大事な材料です。気づくと、「あれ？私ってこういうの得意なのかも」「こういうことやっている時間が一番楽しいな」そんな風に“道のようなもの”がぼんやり見えてくる瞬間があります。だから、心配しすぎなくて大丈夫。

今日の小さな“好き”を、ひとつ拾ってみること。それを続けていくこと。未来のあなたは案外、それがきっかけで「なんだ、この道、わりと楽しいぞ」と笑っているかもしれません。

なんてことを高校生の時に知りたかったなと思いました。

今は、今になって…してます。何かはまだ秘密です。楽しい道を追いかけています。♪



将来の自分に繋がる時間を

6組副担任 武田 由紀子

県外に住む息子は昨年から就職活動に励んでいるのですが、一般企業の就職活動をほとんど知らない私は、彼に何のアドバイスもできず、遠くで見守っているだけです。就職活動の様子を聞くと、とても今どきであると感じました。ある会社の一例を挙げると、エントリーシート→適性検査（能力テスト＋性格適正検査）→自己PR動画→AI面接→一次面接（グループディスカッション）→二次面接→最終面接→内定、だそうです。また、長期休業中にはインターンとして企業を経験しておくことは当たり前で、大手企業のインターン参加にこぎつけるのは、倍率が高く至難の業とか。先日、人生初の圧迫面接を受けてきた息子は、自分のことをかなり否定されたそうで、ショックを受けていました。嫌な経験をしたことに同情はしましたが、今後社会人として過ごしていく中では、自分を否定されることなんて山ほどありますので、「良い経験だったんだよ、自分の足りないところに気づかせてくれたんだから、ありがたいこと。」と声をかけました。心も強くしておかないと、就職活動も乗り切ることができませんね。苦い経験を糧に、再度自己分析や会社分析を続け、他社にトライしています。

自分と向き合って、自分の強み弱みや特性をよく知っておくこと、そして受け入れてほしい相手のことをよく知っておくこと、相手の欲しい人材に自分がどの点で合致しているか、どう貢献出来るのか。就職活動のみならず、大学入試においても、来年度皆さんの誰かが同じことを考え、準備することになるかもしれません。高校から大学卒業にかけての数年間、特に自分を見つめ、色々な経験を積み、自分を高めて備えておく、大切な期間だと改めて思いました。スマホを手にして過ぎていく、無駄な時間。やらされているという感覚でやっている勉強。もし心当たりがあるとすれば、本当に勿体ないと思います。学びに意欲的になって、自分の為に主体的に色々な事を吸収しておきませんか？学生でいることは、当たり前ではありません。急に状況が変わって、働かなければならなくなる時が来るかもしれません。現在の時間は将来の自分に繋がっていることを意識して、時間を大切にして主体的に過ごして欲しいと思います。